

1. 件名：中国電力株式会社による島根原子力発電所1号炉及び2号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関するヒアリング（14）

2. 日時：令和5年5月15日（月）13時30分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

酒井上席技術研究調査官、吉居副主任技術研究調査官、川崎技術参与

中国電力株式会社

電源事業本部 部長 他7名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 中国電力（株）から島根原子力発電所において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書を受理（令和2年4月7日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/190000027.html

- ・ 中国電力（株）から島根原子力発電所1号炉及び2号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書の一部補正を受理（令和5年4月20日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00002.html

- ・ 中国電力株式会社による島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関する資料受理（令和 5 年 5 月 8 日）

https://www.nra.go.jp/NuclearRegulation/clear_hear_index.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	教育力規制庁の大嶋です。それでは本日のヒアリングの方始めていきたいと思います。衛藤中国電力から申請がありました。島根原子力発電所1号炉及び2号炉において用いた資材に含まれる放射性物質の、
0:00:19	放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関するヒアリングを始めていきたいと思います。それでは規制庁からの出席者をご紹介します。
0:00:30	まず、研究炉等審査部門より、ウエノ、それからオオシマ、それから放射線廃棄物研究部門より、サカイヨシイカワサキの方が出席しております。中国電力からの出席者について、
0:00:47	ご紹介の方お願いしたいと思います。
0:00:51	はい。中国電力の吉川でございます。当社の方からはですね、まず広島本社、放射線安全のメンバーでございません。まず、キッカワそれから、放射線安全グループのマネージャーの
0:01:08	宮前副長の南担当副部長のカジタニとクシモト、が出ております。あと東京支社の方と、発電所の方でそれぞれ担当者の方が、
0:01:21	出ているということで、また、参加メンバー把握できましたら全員の名簿を、また別途お送りしたいと思います。以上になります。
0:01:34	規制庁大嶋です。はい、承知いたしましたありがとうございます。それでは今回はですね4月20日に提出がありました補正申請書及び、先日5月8日の提出資料に基づくヒアリングですけれども、
0:01:50	時間の都合上、資料の説明は省略させていただきまして、規制庁の方からですね、早速、内容について確認をさせていただきたいと思いますが、そういう進め方で問題ないでしょうか。
0:02:04	はい。中国電力の吉川でございます。はい。その進め方で、問題ございません。よろしく申し上げます。はい。ありがとうございます。
0:02:14	東京支社の磯崎でございます。本日の資料ですが、江藤星樹奥井させていただきました。徳重原子力発電所1号及び2号において用いた資材に含まれる放射性物質の生成濃度の測定及び評価方法を、
0:02:29	メーカー新制度の一部補正についてということで、PDFでお送りさせていただきました資料はお手元に用意すへと出てございますでしょうか。
0:02:39	はい手元に用意をしております。
0:02:42	はい。すいません。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	はい。
0:02:47	すいません、お願いします。
0:02:50	C補正申請書本文なんですね、9ページで、
0:02:57	1号、
0:02:59	二次的な汚染について、コバルト60ということで徳田江藤。
0:03:07	核種を選定してるんですが、コバルト60は具体的に検出されてるわけではないので、コバルト60だという、
0:03:20	選定した。
0:03:22	説明についてですね、
0:03:26	2号炉等を参考に、説明を
0:03:33	必要があると考えてますが、
0:03:36	その点についていかがでしょうか。
0:03:45	中国電力の梶田委員でございます。これは聞こえておりますでしょうか。
0:03:50	はい。
0:03:52	はい。はい。今回のまず各種の選定について加えて60ということ。
0:03:58	二次的な汚染の主要な核種についてコバルト60ということでございます。
0:04:04	1号機と2号機それぞれありまして、それぞれ共通した理由としましては
0:04:10	数量の分析の中、減少水の分析等で、C P核種が主体であるF P核種については、検出され、これまでも燃料破損が発生しない。
0:04:23	ということからC P核種ということで核種を絞り込んでおります。
0:04:27	その中で、主要な核種を分析いたしまして、次、
0:04:32	原子炉水位、原子炉の構造材であるインナーフィルターから分析しまして主に下、五、六十は大きく比率を占めているということを確認いたしました。
0:04:45	そのあとに、A等級、タービン建物設備を分析しまして、同様にコバルト60が主体に核種として整理しております。
0:04:54	さらに、対象物を分析いたしまして、壊れてる工事だということを確認しております。越後駅につきましては、行動基準は、検出限界値以下ですが、
0:05:07	D P Cでは、最も沖野窪で60ということでもあります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:11	2号機については、対象物を分析しました結果、コアで60が最も大きなもの。
0:05:17	懸念されておりました比率も大きくなっているということでございます。以上が回答でございます。ごめんなさい。聞きたいのは、
0:05:29	1号については、検出限界未満なのに、コバルト60と。
0:05:35	選定している理由を少し充足する必要があると、今の
0:05:40	申請書の記載。
0:05:43	より少しもう少し説明を充足してくださいということ言ってるんですが、その方向性について何かこういうことで説明したいとか、こういうエビデンスがありますとかってそういうところを聞きたいと思ってるので、
0:05:58	こちらの聞きたいことを理解いただいておりますでしょうか。
0:06:03	消防連合が解体でございます。失礼いたしました。
0:06:08	条件については、これまでも、通常分析中で、原子炉水位の分析をいたしまして、その中で60が中心の核種だということを確認しております。
0:06:21	これらについて、補正書の中で補足、したいと考えております。
0:06:31	規制庁の河崎です。この点について、1点なんですけど、すぐルールはコバルトが出ているから、そうかなと思います。
0:06:42	イチゴールはNTなので、
0:06:45	F1でコバルト60が大きいというのは、ちょっと何かそこも言えないと思いますので、
0:06:53	コバルト60、例えば1とケースで1回下げたらですね、他のコンパラになりませんかというちょっと疑問が出てきてるだけなんですよ。
0:07:02	だからそことの種を、
0:07:03	説明して欲しいということです。あともう一つがですね。
0:07:07	炉水で、
0:07:10	黒須
0:07:11	もう放射能によって汚染されるということが書かれてるんですけども、
0:07:16	分析は、
0:07:18	ロス分析した値じゃないですよ。今フィルターと違ってだけなんです。
0:07:23	薄板の関係で、説明できませんかという、一言だから、質問というか、そういうことです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:30	理解いただけましたでしょうか。
0:07:42	中国電力の南と申します。はい。今ご指摘いただいた点ですがまず、我々のご指摘の趣旨ははい、理解いたしました。まず、
0:07:53	我々のこの1号炉がコバルト60が主体的であるというところについてですが先ほど梶谷からも説明させていただきましたが、申請書の添付の方ですね。
0:08:05	添付の方の例えば下のページ数でいうと2-23ページとかからですね、第2-4表というところになるんですが、
0:08:16	こちらがですね先ほどご指摘、河崎さんからご指摘いただきましたが、制御棒のインナーフィルターの、放射化学分析結果、こちらを示しております。
0:08:27	その次が第2-5表、こちらがですね、給水加熱器ですね、給水加熱器はですね主蒸気と給水を熱交換して、放射能すいません、温度、温度効率を良くするというところですがこちら主蒸気が当たる部分も含めてですね、
0:08:45	分析をしているということで、基本的には対象物である低圧ダイヤフラムですとかタービン系のものと同等の線であるというふうには考えてございます。こちらの分析結果、
0:08:59	それとですね、その次の第2-6表が、1号炉の濃縮廃液間、基本的にはすべての放射性廃棄物が集まるような部分というようなところ。
0:09:09	この辺りの放射化学分析の結果を踏まえてですね、それと炉水から放射能のが放射性物質がタービンには飛んでいくという、そういう
0:09:23	これは物理的な気候ですけど、これを踏まえてコバルト60であるということを、1号機については、1号機についても、対象物を除染してしまいましたのですでに放射能は出なかったんですが、
0:09:35	ついていたのはコバルト60であったというところを、この申請書の中でご説明させていただいていたというところでございます。で、その上でですね
0:09:47	先ほど説明させていただいたというかご指摘いただいた安井からの、
0:09:52	話を少し補強した方がいいというような、同じであったかと思しますので、その辺りについては少し検討させていただいて、資料の記載、充実させていきたいというふうに考えます。
0:10:06	以上です。
0:10:08	規制庁の河崎です1点です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:11	島根 1 号の方は、
0:10:13	ちょっと待ってから取り出してから 20、26 年とか 29 年経ってますよね。
0:10:20	一応 2 号では 10 万くらいなんですけども、
0:10:23	その辺の減衰を考えても、コバルト 60 が優勢だと、いうことの、
0:10:30	説明をしてくださいということです。
0:10:33	その辺も含めてですねわかるようにしてくださいということです。
0:10:41	中国電力南です。はいご指摘の趣旨、理解しましたその点含めて、少し説明を補強させていきたいというふうに考えます。以上です。
0:10:59	ちょ、
0:11:00	続いて本文の 13 ページ、伊勢友野です。
0:11:07	へえ。
0:11:08	衛藤。
0:11:13	2、2 号炉について、2 号漏については、まだ除染が、
0:11:20	終わってない状況だということなんですけど、
0:11:24	この 2 号炉の所未等で申請書の中にもその除染後のあたりについては推定。
0:11:32	の値が書かれているというふうに、
0:11:35	理解してるんですが、2 号の除染後の、
0:11:43	助成をどのように行うかっていうところを少し説明してもらっていいですか、本文 13 ページですね。
0:11:52	確かに、
0:11:57	中国電力の梶谷でございます。
0:12:00	おっしゃる通りでありまして、2 号機につきましては今、現在除染前という状況であります。
0:12:07	この除染前の容器に対象物につきましては、1 号機側と同様に、プラス除染を実施いたします。
0:12:16	以上が、ガイカイ等の概要なんですけどよろしかったでしょうか。
0:12:25	規制庁ではです
0:12:30	除染後の値がどうなったら、クリアランスノー。
0:12:35	申請を、
0:12:36	三戸

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:38	クリアしてるかっていうような判断基準とかってこれし、示されてるってことでしたっけ。
0:12:47	中国電力の鍛冶単位でございます。
0:12:50	今回2号機につきましては、低圧ダイヤフラム、低圧内部車室、AC系、AC系等を除染をして、確認しております。
0:13:03	その結果、1号機と同様に、除染後の表面汚染密度測定は1号機並みの測定結果、その後、
0:13:14	放射化学分析を実施し、いたしまして、Dパー支援100分、3、終了します。33分の1以下であることを確認しております。
0:13:23	1号機と同様の判断をする考えです。
0:13:28	社長ウォーズその1号機と同様の判断をするっていうことはこの申請書の中で明示的に書かれてるんでしたっけ。
0:13:52	はい。中学校の連絡になります。申請書にですねちょっと少々お待ちください。申請書の当該箇所を確認しますが、
0:14:01	1号機で今回やりましたのは事前にサーベイを実施して、全表面が、基本的にはまず放射性物質は放射化汚染ではなくて、表面汚染のみであるというところを、
0:14:14	確認しております。対象物は、2号機についても放射化汚染はないというところを確認してるんですけど、1号機についてはその後表面汚染のサーベイとで、全表面が均一であるというところは確認しております。
0:14:28	その結果を踏まえて最後に実際の検認では、代表点のサンプリング分析で行うというところへ、ご説明させていただいておりますが、2号機については基本も同様にまずその汚染が均一であることの確認は実施すると。
0:14:44	この1号機の今回申請書の段階でやったことと同じことをまず実施する、そのあと検認プロセスに入るというところの予定でございます。ちょっと資料の記載箇所、流しますので少々お待ちください。
0:14:56	中国電力の梶谷でございます。添付資料の7、
0:15:01	7の1ポツ2を失礼して、1ポツ3の(2)、除染方法、
0:15:10	ここで記載しております。1ポツ3(2)、除染の方法の下3行なんです。除染後に、表面汚染密度測定を行い、
0:15:22	添付書類に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:25	の3ポツに記載した除染ごと、除染後の状態、どういう状態であることを確認するという記事を記載しております。
0:15:36	もう一度当該箇所を教えてください。
0:15:40	はい。資料5の会議体でございます。転記と書類なの。ええ。
0:15:48	1ポツ35、対象物の除染、(2)の除染の方法です。
0:16:06	規制庁ウエノ別紙、失礼しましたステージでいきますと、7-3、7-3に当たります。
0:16:17	長野さんの最後の行で除染後の状態と同様な状態であることを確認すると。
0:16:24	あるんですけど、ちょっと同様な状態っていうのは少し明示的。
0:16:32	でなくて、どうしたらクリアできるかっていうところだと思っているので、何々以下だとか判定値とかそういったところを明確にする必要があるのではないかということですがいかがでしょうか。
0:16:47	中央電力の荻田委員でございます。
0:16:50	はい。了解いたしました。表面汚染密度で金さん所、城金椎野線の状態であること、その件数汚染状態とはD% Cで、33分の1を確認するという記事を
0:17:05	フゾクいたします。
0:17:08	規制庁の河崎です。その33分の1以下っていうのは、クリアランスの判断ですよ。
0:17:16	その前に、1号では、この申請書ではですよ。
0:17:20	要するにこれこれっていうのは助成の値として、
0:17:24	測定されてるじゃないですか。
0:17:26	これについてはないので、
0:17:29	やはり測定値が、
0:17:31	2号についても出てくると。
0:17:33	いう理解でよろしいんでしょうかと。
0:17:37	例えば確認申請書にそれがくっついてくる。
0:17:40	そういうことなんですかということなんです。
0:17:50	放射化。
0:17:53	集合例の開催でございます。補足いたします。
0:17:56	自由に測定いたしまして、そこで検出限界値以下になることを確認いたします。
0:18:03	で、そ、その件数限界値以下の値でD% Cを評価いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:09	そこで33分の1を超えてる場合につきましては、放射化学分析を行いまして、3、33分の1を下回ってることを確認いたします。2号、
0:18:21	同様なことで確認いたします。以上であります。社長の川崎です。ということは、確認じゃ、この認可申請書には、1号についてはこれこれってデータ出てますよね。
0:18:35	同じものが2号についても出てくると。
0:18:39	確認申請書には、そういう理解でよろしいですか。
0:18:43	中国電力、梶谷でございます。その次に首藤でございます。
0:18:47	そういうことっていうのは、この申請書には書けないんですかね。
0:18:51	いや、これこういうことでいいのかちょっとわかんないですけど。
0:18:55	中国電力の甲斐でございます。認識について了解いたしました。その点について補足いたします。
0:19:14	すいません中国電力の吉川ですけども、今2号機の確認のお話ありましたけども、2号側についても、1号機と同じように、
0:19:24	GMサーベイメーターで全数測定、或いは定点の測定でそのん所、結果に応じて、放射化学分析っていう段取り、手順でやっていきますんでそ、そのつ。
0:19:37	それをやっていくということを今の申請、補正申請書に書いたつもりでありましたけども、少しその辺がわかりづらいというご指摘。
0:19:48	だんだんだったので、少し表現の方をもうちょっと具体的に記載するように見直していきたいと思います。以上です。
0:20:01	どうぞ。
0:20:02	はい。
0:20:04	規制庁荒瀬、土岐津江戸部、引き続いて次の案件で、次、本文の15ページ。
0:20:18	単位についてなんですけど、
0:20:25	どう。
0:20:34	10万19、20、
0:20:37	ちょっと次の19、84ページ。
0:20:47	84ページの図の19の
0:20:52	中が下に書いてある記載で、高圧タービン側と発電機が結合しているため、
0:20:58	あわせて評価単位とするというような記載と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:03	あと 9 段縦断及び 11 段自治体は結合されているため併せて評価単位とするという。
0:21:11	ところの記載についての関連で
0:21:17	ちょっと、
0:21:18	15 ページに戻っていただいたときに、
0:21:24	各ダイヤフラムを評価単位とするという記載があるんですけど、
0:21:30	そこの関係も、ちょっと改めて説明してもらっていいですか。
0:21:44	中国電力の甲斐時代でございます。
0:21:49	武少し紛らわしい記載となっております、申し訳ございません。
0:21:55	1 分 1 号炉につきましては、第 19 図、に記載の通りでございます、第 7 台については、結合しているその 1 工夫を評価単位といたします。
0:22:09	第 9 段、10 段、第 11、12 についてはこれも結合されておりますので、あわせて評価単位といたします。
0:22:21	2 号機につきましては、各段で評価単位といたします。
0:22:27	すいません。結合してることも、角田加来ダイヤフラムという記載としておりました。以上であります。
0:22:37	すいません。中国電力の吉川です。少し補足しますと、今梶谷が説明した内容が、本文の方の第 21 表ですね。
0:22:49	こちらに 1 号炉 2 号炉の低圧ダイアグラムの評価単位を表で表しています。
0:22:59	今、7 段のところを見ますと、高圧タービン側と発電機側の 7 万 7 段ですね、そこ米印で、ついてます※の 2 つについてますけども、7 番については、
0:23:12	は、木幡リーダーと発電機側が一体の構造というか、になってますんでそれを一つの評価単位としますという意味で、カジタニの方は説明しております。
0:23:25	それから、同じく 21 表の方、9 とか 10 とか 1112 と、この辺のところについても、一つの構造物とみなして、それを一つの評価単位として、
0:23:39	見ていきますというようなことでございます。あと、図で、なかなか表だけだとわかりにくくて、
0:23:50	図で少し示しているのがありまして、パワーポイントの資料の方ですけども、東京支社の方から送らせてもらいますが、パワーポイントの資料の方の後ろの方例えば、
0:24:04	丸野さん 17 ページですかね、ここに構造図、この

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:10	丸の 37 ページのところに、第 7 版のポンチ絵なんかを右の方に載けてますけども、
0:24:18	高圧タービン側の 7 番と、発電機側の方の 7 段、これがボルト等でボルトナットでもという、がちりかまあ、あのか、
0:24:30	一体化しているというところもあってこれを一つの評価単位とすると、 というような意味合いで説明をしております。それから、
0:24:40	9 段縦断とか 11 段 12 段もこっちも一体ですよっていうのは、パワーポイントの資料の 39 ページを見ていただくと、
0:24:51	39 ページの右側、右の上の方にありますように、
0:24:55	こんな感じで、糾弾縦断が麻痺、こちらもしっかりして固定されてるっていうか、ああいう感じで、の構造になってるものなので、これを一つの評価単位、
0:25:08	として測定をしますと、そういう意図でご説明をさせていただきました。以上です。
0:25:18	資料規制庁の阪井です。趣旨については全体を読むとわかるということは理解したんですが、評価単位というものはクリアランス申請上の非常に重要な要素ですんで、
0:25:31	もうちょっと本文段階ですね誤解も受けにくくわかりやすくかつ詳細に記載していただいた方がいいのかなっていうふうに思うんですがいかがでしょうか。
0:25:42	中国電力の梶谷でございます。ご趣旨について了解いたしました。
0:25:46	現状のこの先ほど説明いたしました 37 ページ 39 ページの図の状態を踏まえて、本文の方を詳細に記載いたします。
0:25:57	はい規制庁様よろしくお願ひしときに各段という言葉で一旦区切られてるので誤解を木曾さんに記載いたします。
0:26:11	中部店の会社でございますが、出資についてご了解いたしました。よろしくお願ひします。
0:26:20	はい、了解いたしました。お願ひします。
0:26:28	本文がない。
0:26:34	規制庁のですね、次の点で、
0:26:44	県との 5-2 で、
0:26:47	親戚処理の方法について、
0:26:55	されてるんですが、
0:26:58	その直接測定ではなくて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:01	親戚測定を採用したっていうところは、何か理由があるのか説明していただいでよろしいでしょうか。
0:27:13	15年度のカジタニでございます。今回の対象物を浸漬処理をいたしまして、
0:27:20	増益、LCの、これは非承認線源と同じ形に合わせ合わせて測定する方法でございます。
0:27:30	この方の田井元対象物がですね、
0:27:35	ダイヤフラムにつきましては、曲がってる行動でありまして、この今の形状のままではちょっと正確な測定ができないという構造ではございません。
0:27:46	そのために、対象物から汚染を抽出いたしまして、それを増益ろ紙というす、測定試料の形に合わせて、ジオメトリーと、標準線源の時も通常みとりと同じ、
0:28:00	ことと同じ形にすることで、正確な測定ができるということのメリットがございます。
0:28:07	正確に測定評価を行うということを目的としまして、今回抽出処理方法大祭を、浸漬処理という、そういう方法を採用しております。
0:28:18	以上でございます。
0:28:21	町長ウエノですその正確性というのは、
0:28:26	何か公的文献だとか、何か手法が定まっているのかっていう点もちょっと説明してもらえますか。
0:28:45	中国電力の梶谷でございます。
0:28:50	せ、質問の趣旨ですが正確だということでこの方法が正確に測定ができるかどうかは何、何かで示せそういう趣旨でよろしかったでしょうか。
0:29:03	これもですね、これは中国電力独自でする定めてる方法なのか。
0:29:10	いやそうではなくて何か規格等で定まっている方法に従ってるんですけどいう方法なのか。
0:29:17	その点を教えてもらえますか。
0:29:21	中央電力の会議体でございます。
0:29:25	この駅、植木と紙に分けて、測定するという方法は、通常のルーチン業務の中でもやっておる行為でございます。
0:29:37	また濃縮廃液のサンプル分析等についても同様に、やり方で行っております。これらの方法とあわせて、行っている方法でございます。
0:29:57	うまくやってんだ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:01	集合電力の梶谷でございます。補足いたします。エリアWのスケールファクターの継続申請等で行っておる方法と同様でございます。
0:30:12	院長の河崎です。NNWの場合には、各種費用を求めるのが主体ですよね。
0:30:20	今回は、聞いている放射能減量を図るという観点ですので、
0:30:25	それはやられてるんですか。
0:30:46	中央でウエノカジタでございます。明日、全量測定の趣旨についてはちょっとすいません確認をさせていただきます。以上でございます。
0:31:03	成長からですねすいません、この対象物が曲がってるかっていうことなんですが、それ曲がってるとやっぱり正確にははかれないと、ということん。
0:31:16	なんですかね。
0:31:17	あそこにそうですか。
0:31:21	正確にはですね県域からゲルマの期限付からは見れたりするようなことがあるとはかかれなく、正確にはちょっと定量ができないと考えております。
0:31:32	はいわかりました。
0:31:34	はい。
0:31:38	関連して、ちょっと関連するところはちょっと消えちゃいますか。規制庁の境です。ちょっと関連する項目で一つだけ教えて、一つ教えてください。
0:31:49	同様に5-2のところ、
0:31:51	親戚前の放射能と浸漬後の放射能と比較を、親戚ウエイトした場合、ベクレルとした場合に、
0:32:00	残さ範囲内というふうに書かれていますけども、この誤差の範囲内という記載について、この誤差と一体どれぐらいのものを言ってるかってちょっと説明いただけますか。
0:32:32	地方連合会、少し確認いたします。ちょっと少しお待ちください。
0:32:54	これ、54番とかって、これ。
0:32:57	わからない。
0:33:32	ですから、すみませんすごい冨塚条例の解体でございます。す。
0:33:37	ちょっと今すぐちょっと答えが出ませんので、調べまして折り返し、回答いたします。はい。次の方よろしく願いいたします。すいません。今の建設これだけ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:49	こちらで疑問に思ってることを言っておきますと、の誤差の範囲内と言 ってますけども実際に'にも誤差があったりとか、あと誤差てるこれは測 定の不確かさとしてアスカムだったりとか、
0:34:02	さらにこれ1度ぐらい通常統計検定とか行うと思うんですけども、そう した細かな操作があまり書かれていませんので、その点についての導入 されてるかってご説明をいただければというふうに思います。ちょっと また別途ご説明いただければと思います。以上です。
0:34:17	修練会社でございます。合わせて説明を準備をいたします。
0:34:23	ございます。
0:34:31	いいですかもう、
0:34:34	規制庁のカワサキです。今の力等の強い炉心の測定に関してですね、多 分遮へいつきのゲルマで測ってると思うんですけども、
0:34:44	その測定の細かなパラメーターが、申請書には書かれています。
0:34:49	これは、
0:34:51	このために新たに、
0:34:53	ソフトウェアとして作ったものなのか。
0:34:56	通常は先月野ゲルマだとソフトウェアのスペクトル解析ソフトってのが ついてくると思うんですけども、
0:35:02	それを使っているのかどうかってということをお聞きしたいということ です。
0:35:06	それどうなんでしょうか。
0:35:12	ロシア中国への解体でございますが、先ほどちょっと川崎さんの声がち ょっとつぶれておまして、すいませんちょっと私の、すべて確認がで きなかった。
0:35:24	ですが、河崎です。もう1回言います。よろしいですか。
0:35:29	はい。
0:35:32	高性能測定装置の
0:35:34	このパラメーターがいろいろ書いてあります。
0:35:37	これは、
0:35:38	球場遮へいつきのゲルマだと。
0:35:41	この解析ソフトってのがついてくると思うんですけども、それを使って コバルト 60 の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:47	1.33MeVの定量してるということではないのでしょうか。それではなくて、独自に解析ソフトを作ったと、そういう理解でよろしいのでしょうか。
0:35:59	中国電力の梶谷でございます。特別なものではなくて通常の分析に使っております。ソフトでございます。
0:36:09	わかりました。いや、
0:36:11	ここまでどうして書くのかなと疑問に思っただけです。
0:36:16	ここまで書くということは独自に何かつくと、ソフトウェアを作られたのかなと考えていました。以上です。
0:36:25	中央での会長でございます。
0:36:28	下、放射能求める、この評価方法につきましては、先行例でございます。神田関西電力さん、大井の補正書を参考にして検討いたしました。それが尾野瀬畑でございます。以上でございます。はい。
0:36:46	わかりました。
0:36:48	いや余りにも細かく書いてあるんで、ソフトウェアがその通りにならなかったら困るなど。
0:36:56	そこまで見なきゃいけないのかなとふと思っと思いました。
0:37:01	以上です。
0:37:04	ご参考いただき、ご指摘いただいたようでございます。
0:37:14	浸漬処理関連して、特に、
0:37:19	あといいですか。
0:37:30	いいですか。はい。
0:37:37	介護関係んところが、
0:37:43	ですけど、
0:37:45	上からやっていきます。
0:37:56	大変ですねちょっと追加で、1点だけ聞いておきたいことがあったので、ご説明でき、していただければと思います。
0:38:05	先ほどの路線のところ、
0:38:09	何だダイヤフラムとかは、いわゆる操作整備されてますよね。
0:38:14	調査証明していて、フェイス限界以下で規律になってますって言うんですけど。
0:38:21	それケース原価いだけであって、比率というふうには言えないんじゃないかなと思ってるんですが、
0:38:27	その辺のご説明追加で

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:29	していただけると助かります。
0:38:38	中国電力の会長にございます。
0:38:41	対象物を全数測定いたしました結果、
0:38:46	A1としましては、0.2 から 0.3 程度の値でご負担推移しておりますが、すべて検出限界値である 1.1 ないし 1.2 以下ということで、
0:38:58	今回表面汚染密度の測定につきましては金盞花市川ということに評価いたしました。
0:39:06	おっしゃる通りまして検出限界値以下であります、値としては大きなばらつきはないものだと認識しております。以上でございます。河崎です。
0:39:17	お前、稲井って言いますけど、NTTが大きかったらばらつき見えませんよね。
0:39:22	射出のように、そのうちの数点を定点測定するというようなことはされてないんでしょうか。
0:39:35	中央連合会がでございます。ダイヤフラムにつきましても、操作サーベイの後に定点測定をしております。
0:39:44	セット、
0:39:46	説明資料のパワーポイントの中のページ数できますと、
0:39:54	②の 42 ページ以降に、40、2、43 ページが、ダイヤフラムの定点測定の結果でございます。
0:40:07	もうあるんじゃない。
0:40:13	解析ですということはこれは申請書の中に追記いただくということは可能なんですか。
0:40:21	中国電力の甲斐でございます。この 42 ページ、43 ページのものにつきましては、
0:40:30	し添付書類の中の第 2-15 図、
0:40:36	これは記載をしております。
0:40:39	ページ数を確認いたします。ちょっとお待ちください。
0:40:45	ケースページ数で言いますと今 93 ページから記載をしております。
0:40:54	大風。
0:41:01	ダイヤフラム側の盛大の 15 図がダイヤフラム、A 系統、
0:41:06	16 図が B 系と、
0:41:11	17 図につきましては狭隘部としての大インフラのゲート、18 図が、狭隘部のダイヤフラムの B 系統でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:27	規制庁の河崎です。わかりました。ちょっとそこまでたどり着きませんでした。
0:41:32	多分これ、このやっぱり方が多分重要だと思うので、長笹部のNB川は変えてもいいですけども、
0:41:40	やっぱこっちのメインに、こちらをメインに何か説明いただければと思います。以上です。
0:41:50	中部電力の梶谷でございます。操作弁と代表点、狭隘部の測定を今回、合わせて記載しておるという状況ですが、代表点狭隘部が重要だということは、ご理解いたしました。ご指導いただいたようでございます。
0:42:11	はい。いいです。規制庁の栄さんの操作サーベ関係で1点確認させてください。添付書類の
0:42:21	2-80 ページのところとかですけども、
0:42:25	操作サーベイの方法で、J I S Z 45042008 年にしたがって、寄港率 45%、線源効率 0.4%とされてますけども、
0:42:38	この機構率 45%とか、先月 0.4 というのは、どのようにして設定されたものなのでしょうか。
0:42:49	はい。
0:42:58	中国電力の南です。山吹効率の方はですね定期的な点検によってこの 45%以上ということ、発電所の機器、確認してございまして、
0:43:09	それで 45%というところを設定してございます。
0:43:14	コバルト 60 の線源効率 0.4 というのはですね、現在ちょっとまた変えているんですけど、金属表面等のところから出てくるコバルト 60 のβ線というのは、
0:43:28	効率として 0.4 以上あるというですね、過去の電中研の研究結果に基づいて設定した値として使用してございます。
0:43:39	以上になります。
0:43:41	前者の方はある程度それ管理をされているってことと思うんですけど、当社が何らかそういう過去の文献等を引用してるのであればちょっとその根拠は帰っていただいた方がいいのかなって思います。
0:43:56	中国電力の梶谷でございます。
0:43:59	気郡通につき 45%につきましては、添付の第 6-2 表、
0:44:07	この中の*※も、3、3、3 番の中に記載をしておりますが、
0:44:16	線源効率の 0.4 につきましては 9-4 ということで解説を記載しておりますので、その点最後のミナミを説明しましたところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:28	補足させていただきます。
0:44:30	以上です。
0:44:32	すいません。もう一度、どちらに書かれているんでしょうか。社長の阪井です。中国電力の梶谷でございます。添付書類の第6-2表、
0:44:42	添付書類6の第6-2表になります。該当のページでいきます6-7ページでございます。
0:44:56	ここ、効率分かれてますねはい。
0:45:01	はい。
0:45:02	です。線源工数の0.4というところにつきまして今年度4で、これは線源効率がどういうことかというその説明を記載しておりますので、その0.4の設定につきまして、今年の4の中で、補足いたします。
0:45:20	規制庁の嵯峨で一応確認ですけど、要は先ほど言われたどこからこの0.4という数字を持ってきたかということをごここに追記されるということよろしいですか。
0:45:30	坂さんの認識の通りでございます。はい、わかりましたありがとうございます。
0:45:36	取り組み。
0:45:39	支店長の河崎です。
0:45:40	操作測定のパースかげんちい検出限界値が出てるんですけども、
0:45:46	これの出典はどこになりますでしょうか。
0:45:52	いや、操作測定、DMの操作測定されてますよね。
0:45:59	はい。しております。これ形態測定ではなくて操作測定のパース下下限値っていうのは、何か学会標準から取ってきたというような記載に多分なっていたと思うんですけど。
0:46:12	悉皆はどこになりますでしょうか。
0:46:15	すいません、ちょっとページ数が出てこないんですけど。
0:46:19	途中部分で、まとめ方のことで、5という理解でよろしいでしょうか。
0:46:26	いや、操作測定のパース限界値のはどこから持ってきたんでしょうかということですか。
0:46:44	後中国電力の会議体でございます。検出限界値の式、操作サーベイの式に求め方につきましては、原子力安全委員会の測定指針、
0:46:56	指針の記載しております。検出器が1の見方を参照し、参考にして設定しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:06	わかりましたそれならばそこも地域していただけるとわかりやすいです。
0:47:13	中央電力の会社でございます。趣旨について了解いたしました。
0:47:17	該当のところに再、私が説明した内容を補足させていただきます。以上です。
0:47:25	はい。
0:47:27	どうだったかな。
0:47:50	ここの放射線の換算係数も出てる。
0:47:54	こういう理解でよろしいですか。
0:47:56	調査測定の場合の、
0:47:58	放射能換算係数も一緒に記載されていると。
0:48:07	中国電力の梶谷でございます。すいません。質問の趣旨としまして、
0:48:13	では、金銭会長本村最後、放射能換算係数が載ってるかどうかですし、そういうことでしょうか。はい。そういうことです。
0:48:28	は現場の方、
0:48:35	中央電力会社でございます。
0:48:40	第2-6図、以降に、測定値としまして、全面測定の最大値を測定器の保証の完全件数に応じて測定の3ページのページ、オプション検査するというのを今回記載しております。
0:48:58	大家GMサーベイト持ってる保護者の放射能換算係数を乗じてサインするという記載でございます。
0:49:06	すいません。それは兄弟測定ですよ。
0:49:10	操作測定の場合の換算係数はどうなんだろうという、私の疑問です。
0:49:17	それも原子力安全委員会のところに書かれているということよろしいでしょうか。
0:49:23	曾和。
0:49:24	中央電力の梶谷でございます。
0:49:30	即、
0:49:36	安全委員会の求め方につきましては放射能係数率を出す求め方でございます、
0:49:44	放射能換算係数を出して
0:49:48	皆様、
0:49:49	表現して三つを出すことは、変えておりません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:54	本当そうするとどうされたんですか。
0:49:58	計数率の求め方につきましては安全委員会の記載、測定指針に乗っても、載っております。評価方法を参照いたしまして、
0:50:10	その出てきた計数率に測定器の保護者の換算係数を乗じて、
0:50:16	来均一委員会中和しております。
0:50:20	それは大丈夫なんでしょうか。
0:50:33	えっと、
0:50:34	すぐにこれ頭切り換えられるんですけど、
0:50:37	経験測定の場合と、操作測定の場合は同じなんですか。
0:50:42	すいませんその辺は後でご説明いただければと思います。思いました。以上です。
0:50:48	はい。1点補足いたしますと
0:50:51	定点測定、とも想像サーベイ等も、
0:50:54	元検閲検出限界値の見方は同じでございます。そこ、そこは補足をいたします。以上です。
0:51:03	逆に、
0:51:09	いや、すいません、測定の場合の誤差の換算係数と、
0:51:14	兄弟測定の場合の放射能換算係数は、
0:51:17	同じで大丈夫なんですという質問です。
0:51:24	中国電力の会議体でございます。
0:51:27	使ったGMサーベイターにここに放射能換算係数を、が設定されておりますので、
0:51:35	その際測定した、ここで
0:51:42	件数限界値。失礼しました。放射能換算係数が、
0:51:48	事務局、GMサーベイとはここで若干異なっておりますが、
0:51:54	測定に使いました、巡査ベーターの持っている保護者の肝癌ケースを適用しております。
0:52:02	わかりました。
0:52:28	いや、いいですか。何ページって言ってあげたほうがいい今後の番号でもいいんですけど、
0:52:56	規制庁の川崎です。ちょっと細かいことなんですけど、
0:53:01	サンプル測定やってL/D値が出ますね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:05	それを、何、令和4年の4月1日に換算してるんですけども、そのとき って検出限界値も、
0:53:13	観劇補正されてるんでしょうか。
0:53:17	中央電源の回線でございます。検出限界値につきましても、令和4年4 月1日に換算して出しております。
0:53:25	それって普通なんですか。
0:53:28	すいません、もうちょっと放射能測定の時っていうのは、
0:53:33	報告日、測定日に合わせるというのは、普通にやられてるという理解で よろしいでしょうか。
0:54:04	中国電力の南です。はい測定。
0:54:09	限界という意味で、やはり測定限界という意味ではもちろんその測定日 の測定限界でしかなくてですねそれを補正するかどうかというところ は、おっしゃる経年んはそういうところではないかと思いますが
0:54:23	そのあとの表カーにおいてですね、
0:54:28	便宜的にというかわかりやすさというところで、測定値を補正しました ので測定限界も補正したというところでございます。
0:54:40	以上です。わかりました。
0:54:59	次回ですか。はい、どうぞ。
0:55:03	規制庁の河崎です。
0:55:05	放射光線は、最初の段階で、
0:55:08	無視できると書かれてるんですが、
0:55:12	クリアランス対象物数は、
0:55:16	二次的な汚染と放射化汚染、
0:55:19	それぞれ分けてやるものじゃないんですよ。そういうふうに理解してま す。
0:55:25	ということは、
0:55:26	最初の段階で、何とか以下だから、
0:55:32	省略し、眠バスっていうのはやっぱりちょっと乱暴な言い方のような気が するんですけども。
0:55:39	これも何か前例に、
0:55:42	従ったんですか。
0:55:44	でしょうかということです。
0:55:52	中央電力の会社員でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:55	このたびの補正につきましてはまず、放射化汚染、2時半汚染を分けまして、放射化汚染の方を評価した、しております。
0:56:05	その結果に1%減ということで主できているということで評価いたしました。この評価につきましては先行事例でございます浜岡4号機の事例等も参考にして、
0:56:19	市内の測定について評価いたしました。
0:56:25	読むかなとかいうもそうになってました。
0:56:33	15年度カジタニでございます。浜岡4号機につきましても放射号線の評価しまして、1%今、無視できるということを記載をしております。失礼しました。1%。
0:56:53	そこまで確認。
0:56:54	はちょっと確認しますけど、
0:56:57	原則は疑似的な保全に例えば1%未満を加えても、全体としては変わらないので、
0:57:05	放射光性はもうこの場合には二次的な整理も十分低いと。
0:57:09	多分そういう記載にしてたような気がするんですけども。
0:57:15	多分その方が、
0:57:19	何か正しい表現のような気がしてます。
0:57:22	以上です。
0:57:28	中部電力の梶谷でございます。
0:57:31	当社が2000に付け申請をしてから約3年間、審査をして審査をお願い、続けておりました、
0:57:42	その中でも公社5線の議論もしておりました。その中で、放射光性の評価につきましては分析で、
0:57:52	エイヤの分析で評価しましてDPC100分の1かを確認する、することということで、規制庁殿とも議論を重ねまして、
0:58:04	現在の常時状況でございます。
0:58:07	それを踏まえての今回の補正としてしております。補足ですが以上でございます。
0:58:14	わかりました。
0:58:18	あれ。
0:58:22	気になるところはお願いします。規制庁のサカイすみませんちょっと細かいところになってしまうかもしれないけどまずは添付資料2-2の2

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ページのところで、こここのところの実際についてなんですけども、最初の計上のところの1行目のところ、
0:58:38	対象物の形状は寸法以外を島根1号炉と同様であるというふうにも書かれていますけども、
0:58:44	この
0:58:45	同様であるというのは、どこら辺のものを指してるのか、明確でないので、ご説明いただけますか。
0:59:02	もうちょっと具体的に言うと同様でありまして、どうであるという言い方ちょっと乱暴かなと思いますので、もう少し何がどういう出るかということを実体化していただかないと、すべて一緒というふうにも見えかねないんでちょっとこれ、
0:59:16	少し気をつけていただいた方がいいかなと思いましたがでしょうか。
0:59:21	中国電力の加治単位でございます。
0:59:24	趣旨としては了解いたしました。
0:59:27	この寸法以外のこの形状というところの寸法以外、ダイヤフラムの構造、外から外輪があって、真ん中に分工具を挟むと、テストの内側にないリングを挟むという構造。
0:59:42	なんですけどその点についてもう少し詳細に補足いたします。
0:59:48	以上でございます。前のページとかでも例えばダイイチなんか同じものに同様であると書いてないとか、その辺も含めて
0:59:59	記載が少しまちまちなので、読んでいて、どこら辺のものがどうかという、ちょっと混乱しますんで少しその辺を皆、統一的に書いていただければなと思います。はい。ちょっとそれは中央電力、はい。
1:00:16	中央連合カジタニでございます。収支は了解いたしました。
1:00:20	材質、その前の射出の形状等を合わせまして、記載にレベルを合わせて、補足させていただきます。以上です。
1:00:30	はい。
1:00:32	これが来ました後、関連シマの関係で(1)で、1万-1の(1)種類のところで、運転期間中にとありますけども、1号の2項も原子炉停止に揮発しているのに、なぜ1号だけ運転管理するかってのはこれご説明いただけますか。
1:00:53	集合電源会社でございます。
1:00:55	島根1号機につきましては現在廃止措置のプラントでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:01	これにつきましては運転期間中ということに記載することによりまして i 装置と識別をしてございます。運転シマ1号機運転した上に発生した 対象物ということも、
1:01:14	記載して記載いたしました。以上です。
1:01:20	正直感じじゃないです。わかりました。ありがとうございます。続きま して2の中2の9ページのところで、検出限界値に関するところなん ですけども、
1:01:32	規制庁の嵯峨リストってここでは、検出限界値に批評面積を乗じて、放 射能濃度置かれていますけども、2-6項の(3)において、測定結果の 最大値に不確かさを加算して放射能濃度を求めることが書かれていま すが、
1:01:48	これと同様の趣旨で、検出限界値にその不確かさを加算して、放射能濃 度を求めなかったらなぜなのでしょう。か。
1:01:56	ご説明いただけないでしょうか。
1:02:05	消防団員の梶谷でございます。
1:02:08	2-9ページの、すいません。事業、(4)の営利、表面選定をまとめた Dパーシの評価。
1:02:18	この2Hを担う検出限界値に指標面積を乗じて放射能に関連して求め た。こんまず記載のことでよろしかったでしょうか。はいその部分で す。
1:02:35	質問趣旨としましてはなぜこのようにしたかというそういうことでござ いまして、後、そのようなことでしょうか。
1:02:43	2-6のところの(3)の方では、西大寺に不確かさを足したものを、に
1:02:52	当社の方で求めているんですけどもそれと同様の趣旨のものを行う。ま ずここは単に検閲見解だけを使ってなぜでしょうかということをちょっ とご説明いただければと思います。なるほど。
1:03:24	ありがとう。中部電力の梶谷でございます。2-6ページの括弧ローマ数 字の3のG適用線の傾向の確認の。
1:03:35	表面汚染密度の測定、統計誤差を考慮して表面を示すモデルとこれは町 民測定結果の最大値には不確かさプラス1.645、C I G M Aを加算して 出したと。
1:03:49	ということで、ということでございます。ちょ、そういう部分でよろしか ったでしょうか。
1:04:08	わからない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:15	中国電力の梶谷でございます。
1:04:31	この検出限界値にはですね、測定値を出す。
1:04:36	段階で包含係数としましてけ警告に
1:04:43	負荷、
1:04:45	考慮して評価しておりますすみませんその点についてはちょっとこの中で記載をしておりますませんでしたので、同様に補足いたします。
1:04:58	ですね規制庁の境ですけども
1:05:05	検出限界値というものと測定によってられた値そのものは使え違いうだろうということは理解はできるのですが、
1:05:14	一方で検出限界値を下回った場合には、検出限界値が測定されたものとして扱ってるといいう使い方をされてるんじゃないかというふうに思っているわけです。その場合において、検出限界値の時に持つ不確かさ分っているのを、
1:05:29	足すということが、この2-6の(3)に相当する操作になるんじゃないかと思ったんですけども、それと違うことをやられているので、
1:05:38	大杉。
1:05:40	悪いとは申しませんが、これで良いということでもうちょっと説明をいただいた方がいのかと確かに今言われた20でやられてやっていて、これよりも少し、
1:05:50	保守的に評価されているとか、そういうことも少し説明が要るのかなという気はしました。
1:05:58	中国電話回線がございます。説明いただければとございます。
1:06:03	この検出限界値につきましては包含ケース、傾向に含めて、
1:06:10	評価していることを補って記載いたします。
1:06:15	報告事項説明は以上です。
1:06:20	何ですか。
1:06:22	清野カワサキです。
1:06:24	今回ⅢDチャットで重量とか求めてますけども、
1:06:30	スリーDカードを使った理由というのは何でしょうか。
1:06:36	中部電力の梶谷でございます。
1:06:39	対象物の重量は正確に評価するためにⅢだと思っておりました。
1:06:47	元に、当初申請した申請書の中では製品重量で評価した重量でございます。
1:06:56	製品条例は完成されたものから出しております重要ですので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:01	例えば小さな空間とか、そういうのも重量として評価してしまう、詰まってるということで評価してしまっていますので正確に評価するためのⅢDCADを使いまして、
1:07:14	設計図面から設計図面からの重量物を求めるように、ナースリティCADを評価いたしました。
1:07:23	これ新名責任者等で、
1:07:26	現在、
1:07:28	設計図面から、低圧タービンを組み立てて、そこから重量を出しております。
1:07:34	以上です。
1:07:38	規制庁の川崎です。その時に、スリーカードの値が正しいということは、
1:07:43	どのように検証したんでしょうか。
1:07:57	中部電力の梶谷でございます。おっしゃる通りで、ですが、その点について少し不足してる点でございます。
1:08:06	スリーR自体の時数に公開されてる方でございますので、
1:08:14	その点について、正確性を持っていることを、ということを確認しておりました。
1:08:22	その点につきまして、このを食べました重量、合計で939トンもございますが、その点について、
1:08:31	確かにその妥当性につきまして、その点についてはこの中で、厚生省の中で補足いたします。以上です。
1:08:43	ただけですね。
1:08:46	すいませんちょっといいですか。はい。
1:08:50	いいですか。はい。
1:08:53	すいません規制庁の吉井です。今のⅢDCADのところについてなんですけれども、こちらとしては、ⅢDCAD2の値を入れて、申請書に、
1:09:04	書かれているような図面というのを作成されてそれで今回の評価に活用されてるっていうふうに理解してるんですけども、その入力腔が間違っていないことっていうのを、多分、
1:09:15	社内で検討されたかと思うんですけどもその検証っていうのをどういうふうにやられたかっていうのを、教えて欲しいという趣旨です。
1:09:25	ここ、周辺のカジタニでございます。検証につきましてはメーカーから報告書が出ておりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:32	その報告書について、正しいことを、不メーカーからの聞き取り等調査を踏まえて確認しております。
1:09:43	以上でございます。
1:09:46	よろしいです。わかりました。
1:09:50	今ちょっと口頭だけだとなかなか、100%理解するっていうところがまだまだいかないかと思うんですけどもそういったところ説明を充実していただければ良いかと思っておりますよろしく申し上げます。
1:10:03	中央電力会社でございます。出資についてご理解いたしました。よろしく申し上げます。
1:10:23	規制庁の河崎です。
1:10:26	鬼頭島野市はですね。
1:10:30	教育諸リーの3、
1:10:32	N o 3 の 2 ページ等を、下の方にですね。
1:10:38	上からウエノウエノところで、
1:10:40	要するに芝新津様と微増では、要するに、同じような状態のロスだと思ってたんですけども、2 番目のディーバ椎野高井各氏がですね。
1:10:52	一型の方で異なってるんですけども、
1:10:55	この理由ってというのは、何か説明ができるんでしょうか。
1:11:02	中央電力の改善でございます。
1:11:06	先ほどの損益的ですが第 3-1 図、
1:11:12	から第 3、31 図債務については 2 番目の核種がヨウ素 129 であること。
1:11:19	第 3-3 図、第 3-4 につきましては島根 2 号炉については、セシウムが、2 番目の核種として出てくるということを、取り返しております。
1:11:30	これにつきましては 1 号炉がすでに 24 年以上経過していること。
1:11:36	2 号炉についてはまだ発生から、5 年程度しか、5 年、6 年程度しか経過してこの現地機関の作業レポートによるものでございます。
1:11:48	規制庁の河崎です。
1:11:50	シマによって取り出してから 10 数年経ってるんじゃないですか。
1:11:58	最初の対象物の説明のところちょっと計算してみたんですけど、
1:12:06	島根も 5 年でやっています。
1:12:25	集合電文カジタニでございます。
1:12:28	添付の第 2 分以上、対象物の取りかえ履歴のところに取りかえ時期を記載しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:37	2号の対象物については第17回定期検査中の、平成28年度に取りかえております。この結果が現在までに約8年程度
1:12:48	経過しております。正しくは8人程度経過しております。以上です。
1:13:07	平成28年、
1:13:18	あ、わかりました。それで変わるということなんですね。
1:13:22	いや、理屈として大丈夫。
1:13:24	ですよね。
1:13:27	例示を連合会長にございます。理屈としてはその理屈でございます。
1:13:33	はい。測定挙手、測定評価結果につきまして再度確認いたしますが理屈としてはその通りでございます。以上です。
1:13:43	病院ある。
1:13:48	すいません。
1:13:49	ちょっと最初のところに、
1:13:51	原子炉経費では平成24年度に取り出したんですよね。
1:13:58	2024年度に、これで運転しましたって書いてあるんですけど、非常に、
1:14:05	萩野5ページ。
1:14:10	ポツ2の島根2号炉の状況です。
1:14:21	取り出すためには28年ですけど、
1:14:26	使ったのは25年までですよね。そういうふうに書いてあるんですけど、
1:14:33	中央での改正案その認識の通りでございます。
1:14:36	原子炉を停止してましたうから平成28年度から取りかえ取りかえますよね。ということは平成24年まで、5年とか8年ってところじゃないですよね。
1:14:51	10数年11年くらい。
1:14:58	中央電力の書いてございます。振り替えた時期として、取りかえた期間を起点とすれば5年8年というところではありますが、原子炉停止といったことを起点としましておっしゃる通りでございます。
1:15:13	だってこれは生命求めているんだから、全くじゃないと駄目ですよ。
1:15:23	取りかえるまで運転してたわけじゃないと思うんですけども、そういう理解で大丈夫なんですよ。平成24年に、
1:15:31	以降は使ってないと。
1:15:33	そういうことを、
1:15:35	定例会でも良いですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:38	集合体の開催において、アンサー認識の通りでございます。
1:15:42	ということは10数年で変わっちゃうということなんですかね。
1:15:49	中央電力会社でございます。その通りでございます。中国電力の成井です。はい。少し補足させていただきます減衰補正の影響が出ていますが、
1:16:02	あのですねこちら最初のご質問にもありましたけどシマの1号炉は対象物がコバルト60が検出されていないと。
1:16:11	いうところがあります。だから最初ですね減衰をスタートさせる値がですね、2号の場合はですねもちろん出た値ですのでそれはコバルトが、
1:16:21	かなり支配的で、データの核種は基本的に、それがボルトが話してたのは決めていなくてですね、検出限界値を用いて、減衰補正というかコバルトだけ減衰させ、その他の核種も、
1:16:36	この各種の半減期に応じて記載させるんですけど、そういう減衰補正をさせていっても、最初に出てるコバルト-60の値が大きいので、なかなか減衰しコバルト60の支配割合は変わらないと。
1:16:48	いうところが示されているというところになります。対してですね1号機の方はですね、事情としましてこちらのコバルト60の、検出下限値からスタートさしておりますんで、
1:17:00	要素はですね検出下限というなかなか下がらないというところもありまして、そのあたりの差が、最初の段階でも出てしまっていて、そこからですね様子は下がらずニコバル度が下がっていくというところで、
1:17:14	こういう違いが出てしまっているというところになります。従いまして現在期間の幅もあるんですが、基本的にはコバルト60が支配的であるというふうに考えておりますが最初の質問。
1:17:28	の込みで少しコバルト60が主であるというところについて説明させて、今後ちょっと説明させていただきたいというふうに思っております。このグラフはそういうところになります。以上です。わかりました。
1:17:41	要するに島根地方はコバルトが出てないので、
1:17:47	どう、どのようにして、
1:17:49	コバルト60が、
1:17:51	具体的なんですか。
1:17:53	いうところをしっかりと説明していただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:58	中国電力ミナミですはい。最初の質問とあわせましてはい。また、ご回答させていただきたいと思います。以上です。
1:18:26	市長長植野です。1号の、
1:18:30	保管場所について、教えて欲しいんですけど、
1:18:35	これ今、非管理区域で保管してるっていうことが、
1:18:40	本文の22ページですか。
1:18:44	本文22ページの(2)の1号の対象物の保管方法ということで、
1:18:50	層厚、構内倉庫P管理区域に保管してるっていうことなんですが、
1:18:56	これは何だろう、
1:19:00	コーヒー管理区域に持ち出してもいいよっていうのは、
1:19:04	何か確認して、
1:19:07	行ってるっていうことですかね。
1:19:13	中国電力の梶谷でございます。
1:19:16	15、1号炉の対象物につきましては取りかえ時期に範囲作業を行いまして、表面の精密度が、
1:19:25	伴逸基準値以下であることを確認しました。その上で構内の風向に現在まで保管している状況でございます。
1:19:35	はい、わかりましたそれで、この
1:19:40	1号の対象物から、
1:19:45	あれなんすけど、測定。
1:19:49	サンプル採取は切断エリアで行うということなんすかね。
1:19:55	切断が。
1:19:57	22ページの、
1:20:00	両括弧、両括弧の1、1がですか。1ですか。1っていうか、
1:20:07	提案配布測定単位の最終というところで、
1:20:12	切断エリアです測定単位の採取を行うっていうことなんですが、
1:20:18	非その非管理区域だとは思んですけど、
1:20:23	そういったところで切断っていうのは何か、どうやってやるんですかっていうのもあるんですけど、
1:20:31	なんやなんかどうどうやってやってますかね。
1:20:35	温泉しないのかっていうことで聞いてるんですが、
1:20:40	はい使用料のカジタニでございます。切断医療については

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:45	おっしゃる通りでございます。非管理区域、元で設定しまして対象物からバンドソーをもちまして切断いたします。
1:20:59	そういうふうは何だろう、こんな値飛び散るとかっていうのはあるかと思うんですけど、何か養生してやってるっていう。
1:21:10	中段の会長に補足いたします。
1:21:13	切断エリアには養生板、ハウスを作りまして、養生した上で、
1:21:19	対象物からバンドソーを使って切断いたします。対象物から切断した際に発生するくずとかが、特に知らないように、他の対象物に
1:21:31	つかない、付着しないようにはい。後、
1:21:35	考慮しまして切断操作を行います。以上です。
1:21:39	はいわかりました。
1:21:41	すいません。規制庁の河崎です。ちょっと確認なんですけど、
1:21:45	非管理区域の中で、
1:21:49	そういう切断作業対象物を、
1:21:53	要するに切断とかしていいというのは、
1:21:56	何かもう、
1:21:58	OK、OKなんですかっていうのが、でも単純な疑問なんですけども、その辺は大丈夫なんですよね。
1:22:14	あ、あ、はい中国電力の南です。はい。まずですね、こちらの対象物は先ほど申し上げましたが、非管理
1:22:34	あ、中国電力のミナミすみません、こちらの混線で少し案と音声が入っております。すいません最初からご説明させていただきます。まず、
1:22:46	先ほどご説明させていただきましたようにこの1号機の対象物につきましては、まさに194年ぐらいの時期からですね、取りかえ替えを行う必要があって取りかえたと。
1:22:57	取りかえた後にですね
1:23:00	法令に基づいて、表面汚染の密度が外に出せる、非管理区域に出せる値であるということを確認して、そして非管理区域に持って行って、再利用できるかどうかということもあつたんですが
1:23:15	そこで保管をしていたということになります。しかし、うまくその後クリアランスの法令等もできましたし、またもう二度と使うことはないだろうということもありまして、今回クリアランスの申請をさせていただいたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:30	いうところになります。数で外にあるというところなんですけどこちらについては基本的には、法令の限度を下回っているというものが外にあるというところで、
1:23:42	その場所で作業をするということについて、我々としては特に問題はないというふうに考えておりますまたその先ほどご懸念がありました。
1:23:53	通りとは言っても、クリアランスの申請物というところですので、そういう懸念はあるというふうに思いますので先ほど申しあげました通り、切断等の作業を行うときは、ハウス等を組んで、基本的にはその粉とかも含めてですね、
1:24:09	対象物と一緒に完了しているというような状況ですので、基本的には問題ないというふうに考えてございます。以上です。
1:24:21	はい状況わかりました。
1:24:40	清長宇野です。後、後から送ってパワーポイントの資料でちょっと確認したいんですが、パワーポイントの丸の5ページ、これも記載だけなんですけど、
1:24:54	丸の5ページで、申請書の表を張っているんですけど、
1:25:03	その表の2-7と2-8ということで、
1:25:07	やってるんですけどこれが2-2-9、2の時に、
1:25:14	2-9の中じゃないのかっていうことなんですけど、ちょっと確認して、他のところも少し、
1:25:22	申請書等、
1:25:24	保護があるのであれば、
1:25:26	適正化してもらえばと思いますのでよろしく申し上げます。
1:25:31	ご指摘いただきありがとうございます。他、
1:25:39	補正書の内容と、パワーポイントの内容について確認した後、確認した上で市長のところは修正いたします。以上です。
1:25:49	はいお願いします。
1:26:25	規制庁の川崎です。ちょっと細かいところなんですけど、
1:26:30	当ページの5-7。
1:26:36	もう式の6の説明があると思うんですよ。
1:26:39	これのNBネットの説明ってこれでよろしいですか。
1:26:57	集合電話の解体でございます。
1:26:59	測定部における測定単位の放射線測定値を今回ベッドとして定義してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:09	その記載の通りでございます。これ 95%片側上限値とってるんですか。
1:27:20	95%の片側、上限値につきましては
1:27:24	このNネット、
1:27:27	に
1:27:30	に 1.645 の Σ を掛けたものを、下式括弧 2 間で加算をして、その合計が NB ネットとなります。
1:27:43	NB ネットで 1.33MeV の
1:27:48	ピーク値ですよ。
1:27:51	いや、
1:27:55	だって Σ が標準偏差でしょ。
1:28:00	はい。その通りでございます。
1:28:01	僕遊園自体は、放射線測定器の
1:28:05	方、
1:28:06	上限値なわけですよ。
1:28:09	いやサービス。
1:28:11	遊園五音そう。
1:28:14	不確かさでしょ。
1:28:17	これ日本語がかかるんじゃないかなかったです。
1:28:22	やっぱり、
1:28:23	中での会議でございます。
1:28:29	4 ポツ 1 に記載しておりますが、
1:28:34	評価対象核種の係数の 95%片側電池、これはもう県土に、
1:28:40	標準検査の 1.645 倍としたものを加算してそれは DVD ネットとして評価いたします。飯野。
1:29:10	川崎です。
1:29:12	これ言うんだったら、ちっちゃくなっちゃってませんか。
1:29:17	通常、放射線係数系計測系の山形成中のエラー。
1:29:24	は、そういう意味ではこれ
1:29:28	ALPHA ですよ。
1:29:31	測定器部分がある方が、
1:29:35	でやらないとおかしくないですか。
1:29:40	写真はですね。
1:29:50	衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:51	ちょっと理解できないんで、
1:29:53	こうなる理由は、後で説明していただければと思います。
1:30:00	中部店の解体がございましては、
1:30:03	この測定値、
1:30:07	通信関係につきましてゲルマのアウトプットから用いまして、
1:30:11	それを基にして、1.64575 を掛けて A B とするということで、ことなんですけどその点についてまた、説明いたします。以上です。
1:30:39	またちょっと細かいんですけど、
1:30:43	この 8 ページ。
1:30:46	もう 8 式です。比企明。
1:30:52	この表%になりませんよね。
1:31:06	んやいう通遊佐を%なんで 100 になってます。
1:31:11	最後 100 かけないと、パーセントにならないんじゃないですか。
1:31:16	周辺の会長おっしゃる通りでございます。
1:31:19	×100 について補足いたします。
1:31:29	でございます。
1:31:32	一応お願いします。
1:31:35	先ほどに関連するんですけど、
1:31:38	これ言う案が、いわゆる測定値の不確かさなわけですよ。
1:31:48	はいその通りでございます。
1:31:50	で、そこに、
1:31:52	外にあり、全体として 1.64 がかかっているわけじゃないですか。
1:31:58	これは 1.645 のフタツカですよ。
1:32:08	はいその通りでございます。
1:32:12	先ほどの張り測定ちに、
1:32:15	計数率に 1.645 掛けちゃって大丈夫なんだろうかっていうのが、済まず疑問なんで、後で回答お願いします。
1:32:24	すいません規制庁の堺ですけど今の点を補足しますと、
1:32:29	N B ネットのところこれを上限値を用いることによって、N 値というよりも多分大きくですね、普通のネット値よりも大きくなっているので、
1:32:40	硫酸が過小評価されてしまってるんじゃないかと。それを、最後に合成して相対拡張不確かさした場合に、その小さかった影響が残ってしまうとこれは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:50	必ずしも保守的な評価になってないのではないかという形がしますので、ちょっとこの辺についての考え方を整理をいただいてご説明いただければなと思いますので、よろしくお願いします。
1:33:03	主要電源会社により、はい、趣旨を理解いたしました。式(2)受け、おきます 1.645、仕事を掛けて求め方と、
1:33:12	式、6のいう案で出してます。最後に想定拡張不確かさ式の8の間、出しているところ、この辺について過小評価になったことを説明いたします。以上です。
1:34:21	すいません規制庁のヨシイなんですけれども、
1:34:27	あ、はい。これが、はい。聞こえます。すいません。
1:34:32	これ規制庁の川崎さん酒井さんの説明はもう終わったってことでいいですかね。
1:34:37	青井のところやっています。
1:34:40	どうぞ。はい。
1:34:41	これは私も続けても大丈夫なんですかすいません1人だけちょっと場所が違うもんであれなんですけど。はい。続けてください。はい。
1:34:51	すいませんちょっとそんなに多くは全然ないんですけれど。
1:34:57	添付書類にも、次の22ページの、
1:35:00	ところなんですけれども、
1:35:14	確か各種の存在量を出されるときに、概算で協議されてると思うんですけれども、これ、次元で見ると、
1:35:25	いわゆる医師が、
1:35:28	バーになってて、それを、
1:35:31	ベクレルパーグラムで、
1:35:33	割り算しているように見えるんですね。で、イメージとしてはよくわかるんですけれども、ちょっと、
1:35:40	何ていうか、
1:35:43	書きぶりとして、
1:35:46	規律を取るというときに考えたときに分子と分母で範囲が大分違うのでこれで大丈夫なのかとかそういういろいろな解がちょっと出てきてしまうので少しここはもう少し記載充実いただければありがたいかなというふうに思いました。
1:36:05	中央電力の梶谷でございます。趣旨としては了解いたしました。中性子爆弾面積の③からその存在量の概算を求める①×②×③で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:19	④茂木式につきまして少しずつ省略しているところがありますので、その点について記載の充実を図り、いたします。以上です。
1:36:31	はい。規制庁宇津です。よろしく申し上げます。それから次の2-23、次のページのところですね。19519の濃度を決めるときに、
1:36:43	G N S Sレポート使われてるんですけど、これって、
1:36:47	スクールカー使われてるってことですよ。確か、スケーリングファクターで濃度の範囲、適用できる濃度の範囲が決まっていたかと思うんですけども、
1:36:58	クリアランスレベルとかもっと下のものに対してもこれそのまま使えるのかどうかというのがちょっとよくわからなかったんですけど示していただいた方がよろしいかと思えます。
1:37:10	消防団の梶谷でございます。住民生成レポートに載っております。適用できる範囲、私も不確かですが、スクリーニングレベルだったと思えますがその点について、この※2の方に記載の充実を図り、お諮りいたします。以上です。
1:37:28	よろしく申し上げます。それから、すいません次が2-60ページです。
1:37:37	さっきスリーDキャルについてちょっとお話あったと思うんですけどもそこに少し関連してまして、企業面積を整理できるから計算されたってことなんですけれどもこれ多分、
1:37:51	水利と水平CADの中で、何かある単位が、
1:37:55	を決めた上で、そこから、表面積とか質量とか出されて、非常に時期計算されてるのかなというふうに思うんですけども、こういった単位っていうのはどんなふう決められたのかっていう機材がないので、
1:38:09	測定単位とかを決める時のサイズとかの関連もあるのかなと思うんですけどもちょっとその辺の繋がりがちょっと見えなかったなので、そこをすいません記載いただければと思います。
1:38:22	中央電力の梶谷でございます。
1:38:25	はい。今、の30年表以降の表面積Aの単位重量TAか、書いて非常面積は、
1:38:33	内容を記載しておりますがその点について、
1:38:37	まつり兵頭のーとの関連を示しまして、記載の補足をいたします。
1:38:43	はい。よろしく申し上げます。
1:38:46	それから、
1:38:50	あ、すみません、規制庁の吉井です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:54	添付の5のところですか
1:38:58	まず午後3ページからなんですけれども、
1:39:03	今回親戚処理して、汚染部分を溶かしているってということなんですけれどもこれ炉心を使われるのは、
1:39:12	これは何というか、常識というかそういうものなんでしょう完全に溶かしちゃうんだったらどうしてヨシイがいるんだらうというふうに少し疑問に思ってしまったんですけれども。
1:39:22	小早川議長。
1:39:24	はい。中央でのカジタニでございます。
1:39:27	この放射性物質につきましてはクラッド分と4分に分かれております。
1:39:33	主にろ紙についそれをどう駅、
1:39:39	いや、薬品で溶かした、抽出しました任意的の線の成分につきまして、L O C A操作で、上から落としますと
1:39:48	主にクラッド分が炉心の上に残りまして、4末通過して、目が
1:39:55	さらに小さい値段を通過している駅の方に落ちてしまいます。クラウド分、
1:40:01	補足するために丸Cを間に中入れるというのが通常のやり方となっております。
1:40:10	わかりました。
1:40:13	一言でも書いていただければ助かります。
1:40:19	はい。越後ウエノ会長、はい。その点についても、記載を図りまして充実いたします。
1:40:25	よろしく申し上げます。それから、浅田次長の内です。同じく添付の5の五、六ページなんですけれども、
1:40:36	分収率とかその辺りは確かこれは書いてたかと思うんですけれども、これ液体の堆積っていうのは常に一定っていう考えなんでしょうか。確かに。
1:40:47	こういったことも入るのかなというふうに思ってたんですけれども、すいませんちょっと記述が見当たらなかったもので、ここで液体堆積っていうのはどういうふうに考えられてますか。
1:40:59	中部電力の書いてあります。後、会社員でございます。
1:41:04	6月操作ですべて上へと液体部分につきましてはすべて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:12	資料に使うということで、分収率分取して操作をしてそれから求めるのではなく、すべての溶液から持てるという意味で分子率を 100%ということで、させていただきます。
1:41:29	ということは、ゲルマにかける時の液体の体積ってというのは、
1:41:34	資料におらず同じということなんですか。
1:41:39	はい。あの中でも書いてございます。その通りでございます。そうですか。はい、わかりました。
1:41:45	川崎です。ちょっと、それに関連してなんですけども、
1:41:53	教育資料 5-5-1 図では、
1:41:57	6 塗りポリビン 50 ミリリットルを計上するって書かれてるんですけども、
1:42:06	これ 50 ミリリットルでやるということなんでしょうか。
1:42:12	給電改善でございます。その通りでございますして 50 入戸でしております。
1:42:21	溶かす時に特化したものは 50mm 通りになるんですか。
1:42:30	特化した溶液がいつも 51 になるんでしょうかという質問です。
1:42:45	中央電解ちゃんでございます 50 メートル以下になります。それから 52 リットルに定量ということの操作をいたします。
1:42:54	だできたらその辺も書いていただくと分子率 100% っていうのが理解できますので、お願いします。
1:43:02	藤尾連合会長にございます分子 100% のところに、
1:43:06	その点について補足いたします。
1:43:09	次に
1:43:12	炉心の分子率が書いてるんですけど、炉心の分子率ってどうされるん、どのような考えですか。理解すればよろしいんでしょうか。
1:43:23	中部電力の梶谷でございます。
1:43:29	分収した後、炉 E L O C A 操作をいたしますので、炉心についても分子率 100% でございます。
1:43:38	いや、
1:43:40	ロシア、すべてそこへ測定するんですよ。
1:43:45	はいその通りでございます。
1:43:46	だから主に分子率って書くのは経なんか、椎名監事がしました。
1:43:57	中央展開中でございます。趣旨は理解いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:02	すいません。この記載の適正、記載については配慮しにみあった記載に構成いたします。以上です。すいません。その前に出てるですね。
1:44:15	この5ページに出ている。
1:44:17	至近の5割ありますよね。
1:44:20	はい。はい。これをね、すいませんこれ中国電力さんに聞いてるんですけど聞きたいんですけど。
1:44:26	炉した意見を同じ変数で書いてるんですけど、なんかすごくきいた気がするんですが、
1:44:42	何か先生に数字を入れて、別にした方がわかりやすいです。
1:44:55	条例の会社でございます。先ほどコメント趣旨につきまして、式の後のことでいかがでしょうか。そうです。
1:45:04	これを今放射能放射エネルギーとして、いこうということで主、ここの趣旨として、物資の放射エネルギー等例規の放射エネルギーを合計して、
1:45:16	それをそれを合計の放射エネルギーといたしますべきという記載なんですけど、
1:45:25	それがこれを分けるべきではないかという趣旨のコメントでしょうか。いや、変数を変数を変えたらよろしいんじゃないでしょうかということなんです。
1:45:38	編集の下に数字でろ紙 Traits って書いていただければすぐわかるんですけども、
1:45:44	収支としては理解いたしました。
1:45:47	まず各項目についての会、解説して増益株主という記載をしておりますので、
1:45:55	その下にそうですね例えば、経営の括弧んろ紙と言うような記載等そういったところそのような形でちょっと補足。
1:46:06	わかりやすく記載を適正化いたします。はい。お願いします。吉井さんどうぞ。
1:46:11	すいません。よろしいです。ありがとう。
1:46:16	ただ、最後に1点だけ
1:46:19	資料5-5の7ページなんですけれども、5ポツ2の(1)のローマ数字の(2)のところですかね。
1:46:33	寝るの装置の位置は、測定を資料になって動かないので、位置関係の
1:46:40	不確かさってのは考えなくてもいるってところなんですけれどもこれは、こういうふうに書かれてるってことは、そのゲルと資料の位置関

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	係が変わらないっていうのを、日常的に何か点検をされてるっていうそういう理解でよろしいですか。
1:46:56	中央での開会でございます。
1:46:59	第5-2図のところではありますが、
1:47:03	ゲルマの検出器の上に固定用治具というものを置きまして、設定しまして、その上に資料を動かないようにしておりますそのことを
1:47:16	セットした段階で確認を取った上で、ゲルマの測定操作を開始いたします。
1:47:25	なるほど。規制庁吉井ですそうすると、
1:47:32	この事務は1回セットしたらもう動かさないとかそういう話になるんでしょうか。
1:47:38	中央での開催の方で、その通りでございます通常は現在つけっ放しでも
1:47:44	セットした状態でおります。
1:47:48	なるほどこのクリアランスの測定評価が終わるまではもうずっとつけっ放しの状態という、そういうことでしょうか。
1:47:57	はい。15年のカジタニです。その通りでございます。
1:48:00	わかりましたありがとうございます。
1:48:02	すいません以上です。
1:48:05	河崎です。
1:48:07	衛藤。
1:48:09	添付資料5のですね、5-8ページに、いわゆるバックグラウンド変動のことが記載されてます。
1:48:18	これ通常のスペクトル解析ソフトだと、バックグラウンドのスペクトルっていうのもあらかじめとっていて、それは
1:48:27	放射能の定量値に含まれちゃってる不確かさとして含まれてると思うんですけども、
1:48:33	ここでバックグラウンドの変動というのは、いわゆる何て言いますか、学会標準で変わる書かれてるようなバックグラウンドの変動ではないと思うんですよ。
1:48:43	これスペクトル解析速度でPEEK求めているので、
1:48:47	いわゆるスペクトル上のバックグラウンドはみんな差分されてます。
1:48:52	ここで問題になるのは、
1:48:54	バックグラウンドの中にコバルト60成分が含まれているかだと思うんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:00	それはどのように管理されているということが、
1:49:04	でしょうかということです。
1:49:05	測定前にね、毎回、長時間のバックグラウンドを測定して、
1:49:10	コバルト 60 がないということ等を確認していないと思うんですよ。
1:49:16	ちょっとその辺の記載をですねもうちょっとわかりやすく書いていただけると、
1:49:22	理解しやすいです。
1:49:26	15 分開催でございます。
1:49:29	ゲルマにつきましては使用開始前にバックグラウンド、
1:49:34	を測定いたしましてその上で対象物の測定を資料を測定現場で測定いたします。ですのでひょやり方をしまして必ずバックグラウンドを測定しております。
1:49:48	その点につきまして、もう少し詳細にこの (イ) の 5-3 (イ) で、補足いたします。
1:49:57	すいませんその場合にそのバックグラウンドというのは、
1:50:00	スペクトル解析ソフトのクーラーをどっちにするということなんでしょうか。
1:50:05	中国での解体後その認識の通りでございます。
1:50:09	わかりました。
1:50:12	ちょっとそれともう 1 点なんですけどちょっとどうでもいいことなんですけどね。
1:50:17	サンプラー測定した後、
1:50:19	放射性廃棄物としてしますっていうのが、後ろの方に多分書いてあったと思うんですけど。
1:50:26	これクリアランスされ、
1:50:28	減らすと認定されたのに、どうして
1:50:32	放射線廃棄物とするんでしょうかという単純な質問です。
1:50:38	中央での解体でございます。まず利益については液体状ということで
1:50:45	資料の形がもうすでに金属の形状ではございませんのでこれを廃止、廃棄ということで考えました。
1:50:53	ろ紙につきましてもこれも 5 シマ 6 というその通りで仮紙でございますので、可燃性でございますので、
1:51:01	金属と違いますので、そこも

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:06	放射性廃棄物というカテゴリー中に入れることにいたしました。以上でございます。協力は、
1:51:11	サンプル自体はどうされるのでしょうか。
1:51:15	サンプルはですねすべて測定にまわします。
1:51:20	これは清宮恐れ入りますよね。はい。失礼しました補足です。サンプルにつきましては
1:51:27	確認の国の確認が終わるまで、保管いたしまして、それから国の確認が終わった後に、放射性廃棄物を廃棄することを廃棄いたします。
1:51:42	いや、クリアランスだからクリアすればいいんじゃないかなとふと思ったんですけども。
1:51:47	そっちの方が面倒なんでしょうか。
1:51:51	中央前会長には、福井に、管理区域の中に通常、
1:51:59	金属のサンプルにつきましては別にクリアす以外にも、そこもきちんと仕分けして管理して分、識別をしてわかるようにはしておるんですが、他の
1:52:12	測定エリアがあります放射線測定室、保護者放射化分析室にあります。その他、他の金属類と同様の
1:52:26	管理どうしたいと考えておりましたその分につきましては放射線教育の支障率という運用といたしました。
1:52:35	わかりました。
1:53:05	例えば、規制庁の嶋です。ちょっと駆け足になってしまったんですけども、もうそろそろですねちょっと時間が来ておりました、最後にですね確認、伝え忘れたこと、
1:53:20	等をちょっと確認したいんですけども、規制庁の方からは特にないでしょうか。
1:53:27	よろしいですかね。
1:53:29	中国電力の方から何か確認今しておきたいことありましたらお願いいたします。
1:53:35	はい。中国電力の吉川でございます。この後お話があるのかもしれないんですけども、今後の進め方についてはちょっとまた、
1:53:46	確認させていただきたいなと思ってます。ヒアリングをまたし、審査会合が仮にあるとしてその審査会合までにやるのか。
1:53:55	そ、そこら辺のところはちょっと、また別途確認させていただければ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:01	いいかなと思っております。以上です。規制庁の大嶋でございます。今後の進め方につきましても、一応内部でもう一度検討しましてご連絡させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
1:54:15	はい。中国電力の吉川でございます。はい、承知しました。
1:54:19	はい。ありがとうございます。そうしましたら、長時間になってしまいましたけれども、本日のヒアリングの方を終了させていただきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。
1:54:32	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。